

## 竹田市立白丹小学校 【ICT活用の実際、教具の工夫、自立した学習者の育成】

### 1. ICT活用の実際



1年 算数科⇒教材の提示



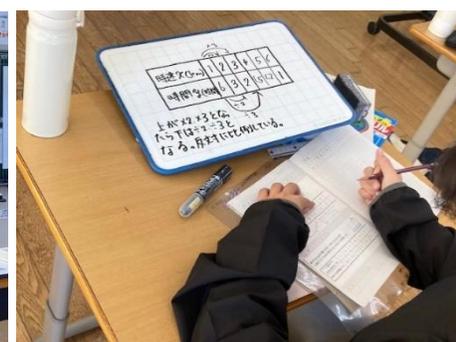
2年 算数科  
⇒1人1台端末の活用



### 2. 教具の工夫



6年 算数科⇒ホワイトボードの活用



### 3. 自立した学習者の育成



ワークシート  
⇒ 振り返りを記入



2年 算数科  
⇒タブレット端末の活用



### 図書館環境の充実



1. 1年の算数科では、面積を比較する学習をしていました。拡大した教材を大型テレビに投影し、その画面に沿って発表する児童の姿が見られました。2年の算数科では、三角形や四角形の弁別の学習においてタブレット端末の活用が見られました。ワークシートを大型テレビで投影し、自分が作成した図形の説明をする児童の姿が見られました。
2. 6年の算数科では、反比例の学習においてホワイトボードの活用が見られました。児童が、反比例する2つの数量の関係性についての考えをホワイトボードに記入し、板書に位置づけ、共有していました。
3. 『自立した学習者の育成』として、道徳科の授業において振り返りをワークシートに記入していました。2年の算数科では、タブレット端末を活用し、授業で学習した内容について日常生活の中に発見し、撮影したものを確認するという振り返りを行っていました。また、読書活動の充実に向け、図書館内の環境が整備され、新刊などのコーナーが設置されていました。